

広報 ほうじょう

昭和48年 3 月

発行所 方城町
印刷所 佐々木印刷所

方城町の人口

(3月1日現在)

人口	7,673	人
男	3,701	人
女	3,972	人
世帯数	2,103	戸

香典返しのお礼

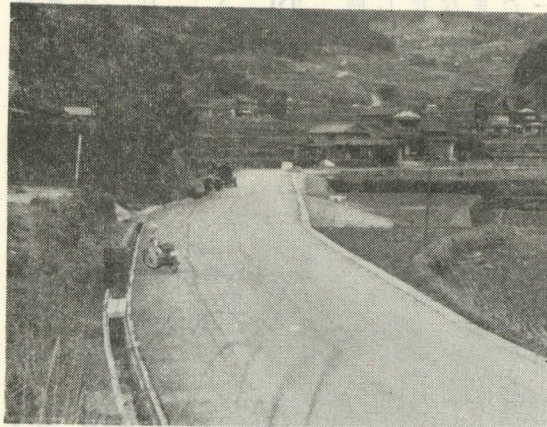
一、仁保親道殿の逝去により仁保秀一氏
一、永末ヒデノ殿の逝去により永末義彦氏の両氏から
社会福祉協議会に寄贈して

いただきましたので本会のため有意義に使わせていただきます。

方城町社会福祉協議会
会長 中島義章

着々とすすむ事業

50年にすべて完成 町民センター



町は町民の総合的なレクリエーション教養の場をと、町の事業としては珍しい総合町民センターづくりを進

町では炭鉱閉山後町民の娯楽レクリエーション施設は老朽化したり、なくなったため町では四十四年合町民センター構想。現在は中央公民館は鉄筋コンクリート二階建約千四百平方

めていきます。四十六年度に完成させた町民グラウンドに続いて近く中央公民館が完成する

を立て、四十六年度から事業に取組んだ。今後は文化施設をつくりこらるの施設を遊歩道や庭園などつなごうと

遊園地等を作る予定であり完成すれば筑豊地区でも有数の施設になり、町のイメージアップにもつながる。町民の期待は大きい。その他の事業は次の様な事業を施工しています。

- 図書室研修室視聴覚室などデラック
- 舗装などデラック
- 線、星ど、四十八年度で
- 犬センター内に体育館を計画しており
- 以後毎年計画的に老人憩いの家、野外劇場、弓道場、
- 遊園地等を作る予定であり完成すれば筑豊地区でも有数の施設になり、町のイメージアップにもつながる。

ひと



喜納栄光氏



久米修氏

東区の久米修さんは昨年二月より毎日かかさず八幡町バス停を掃除し、いつも乗客より喜ばれています。久米さんは今後とも続けたいといっています。

伊方後谷喜納栄光さんは、毎日自宅横の交通事故防止のため、交通用ミラーのよごれ、朝のくもり等をふき運転手等から喜ばれています。

ありがとう

- 主な土木・建設事業のお知らせ!!
- S 48・3・1日 現在
- 本町では三月一日現在次のような土木建設事業をすすめています。
- | 工事名 | 工事箇所 | 工期 |
|---------|--------------|------------------|
| 緊就事業 | 伊方広谷線 道路簡易舗装 | 延長七〇〇M S 48・3・31 |
| 同和事業 | 弁城春田 農道広巾工事 | 延長六〇〇M S 48・3・31 |
| 第二保育園建設 | 伊方見六 | 二九四㎡ S 48・3・31 |
| 第三保育園建設 | 伊方中古門 | 二九四㎡ |
| 西古門集会所 | 西古門 | 一五六㎡ |
| 方城町隣保館 | 方城町研修所横 | 二五四㎡ |
| 同和住宅建設 | 町内各所 | 五六戸 |

田川地区消防本部からお知らせ

三洋電気株式会社が発売した旧型カドニカライト並びにカミソリ(四十七年七月までに販売されたもの)はその充電回路内のコンデンサーの吸湿が原因で今日までに三六六件の火災が発生しています。メーカーではこの商品回収に努力していますが回収率は60%程度です。皆さんが使用しているこの種の電気器具が、ありませんか?一度欠陥品でないかどうか確かして下さい。若し欠陥品でしたら購入した電気店又は消防署予防課へ申し出て下さい。

広報係よりお願い
技術の急激な革新は人間の疎外化と孤独を生むといわれています
事実人の精神砂漠が生み出す痛ましい事件が毎日の新聞紙上をにぎわしています
このようなとき一粒の善意と親切がいかに人の心にうるおいを与えるものでしょうか

ほほえましい出来事やないげない人の親切善意を体験したり見聞する事があります。したらお知らせ下さい
広く本紙で紹介したいと思います。